

児童発達支援又は放課後等デイサービス事業に係る自己評価結果公表用

公表日：2025年1月22日

事業所名：児童発達支援センター伊予くじら

事業所職員及び保護者の方の御意見を踏まえ、自己評価の結果を公表します。評価を踏まえて、事業所の運営における課題点及び改善すべき点を確認し、今後の運営に活かしていきます。

Table with 10 columns: 区分, チェック項目, 事業所の現状評価 (はい, どちらともいえない, いいえ), 工夫した点、改善点, 保護者の方の評価 (はい, どちらともいえない, いいえ, わからぬ), 保護者の方のご意見, 評価を踏まえた改善内容・改善目標. Rows are categorized into 環境・体制整備, 業務改善, 適切な支援の提供, and 適切な支援の提供(続き).

区分	チェック項目	事業所の現状評価				保護者の方の評価				評価を踏まえた改善内容・改善目標	
		はい	どちらともいえない	いいえ	工夫した点、改善点	はい	どちらともいえない	いいえ	わからぬ		保護者の方のご意見
関係機関との連携	1 子どもの状況に精通した最もふさわしい者による障害児相談支援事業所のサービス担当者会議への参画	○									
	2 (医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合) 地域の保健、医療、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援の実施										
	3 (医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合) 子どもの主治医や協力医療機関等と連絡体制の整備										
	4 児童発達支援事業所及び放課後等デイサービス事業所からの円滑な移行支援のため、保育所や認定こども園、幼稚園、小学校、特別支援学校(小学部)等との間での支援内容等の十分な情報共有	○									
	5 他の障害福祉サービス事業所等への円滑な移行支援のため、それまでの支援内容等についての十分な情報提供	○									
	6 児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携や、専門機関での研修の受講の促進	○									
	7 児童発達支援の場合の保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、放課後等デイサービスの場合の放課後児童クラブや児童館との交流など、障がいのない子どもと活動する機会の提供	○					27%	24%	12%	36%	・他の幼稚園との交流がないように思う。交流が可能であるなら実現してほしい。 ・交流に少しだけ参加したが自分の子どもには合わずに辞めている。 ・個々で考えて交流などをしてはいるが適切なかどうか不明。自己満足? ・園以外で交流するのも大切なので良い。
8 事業所の行事への地域住民の招待など地域に関わった事業の運営			○								
保護者への説明責任・連携支援	1 支援の内容、利用者負担等についての丁寧な説明	○				91%	6%	0%	3%	特記事項なし	
	2 児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画を示しながらの支援内容の丁寧な説明	○				97%	3%	0%	0%	特記事項なし	
	3 保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対するペアレント・トレーニング等の支援の実施	○			・個々の家庭へのアドバイスを続けていきたい。	82%	12%	0%	6%	・参観日時の勉強会、とてもためになっています。	伊予市福祉課・こども家庭センターと共に研修をしている。今後は、研修参加者を増やしていきたい。利用者の支援をしていきたい。
	4 子どもの発達の状況や課題について、日頃から保護者との共通理解の徹底	○				97%	3%	0%	0%	・病院への同行、主治医への普段のセンターの活動の様子の伝達も助かっています。 ・毎日連絡帳や送迎時に悩みや話を聞いてもらって助かっている。	家庭での困りごと、悩みや相談について、いつでも対応できるように、職員配置や(採用を含め)環境を整備している。
	5 保護者からの子育ての悩み等に対する相談への適切な対応に必要な助言の実施	○			・頻度は多い方がいい。	97%	0%	3%	0%	・面談時家庭での過ごし方の工夫、アドバイスなどいろいろなやり方を教えてください。 ・面談を入れていない日でも、いつでも相談ののってくださる。	またその場で対応できない場合でもしっかりと事後対応できるように職員で情報共有に努める。
	6 父母の会の活動の支援や、保護者会の開催による保護者同士の連携支援			○		33%	33%	15%	18%	・保護者食事会があると今後も繋がれてよと思う。 ・保護者の方と関わることはあまりない。 ・保護者会があるのかわからない。	保護者会はありませんが、多くの利用者の方の意見を聞き、保護者同士の連携支援の場を検討していきたい。
	7 子どもや保護者からの苦情に対する対応体制整備や、子どもや保護者に周知及び苦情があった場合の迅速かつ適切な対応	○				52%	9%	0%	39%	・トラブルの時は連絡が欲しかった。 ・バス送迎時間に間に合うよう乗降場所に集合できるように。	トラブルの対応、頂いた苦情については、施設内での共有だけでなく、当事者が納得できるように、説明をしていきたい。今後も何か問題があれば遠慮せずに職員へ申出ください。
	8 障がいのある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮	○			・もっと工夫は必要かと思う。	85%	3%	3%	9%	・連絡帳がいつも丁寧。	
	9 定期的な会報等の発行、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報についての子どもや保護者への発信	○			・ブログにて情報発信に努め、今後も維持する。	97%	3%	0%	0%	・ブログで普段見れない姿や活動のシーンの公開しているのは嬉しい。 ・毎月予定を配信している。 ・ブログや写真や連絡帳で見たら聞いたりしている。	法人研修でもブログの発信には力をいれており、今後も多くの情報について、発信をしていきたい。
	10 個人情報の取扱いに対する十分な対応	○				88%	6%	0%	6%	特記事項なし	

